

令和6年度第1回 佐久市立図書館協議会 会議録

日 時：令和6年8月23日（金）

午後1時30分から

場 所：佐久市立中央図書館視聴覚室

委員出席人数 8名（欠席1名）

<委嘱書交付> 2名

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 会議事項（事務局説明、質疑、意見等要約）

（1）令和5年度事業報告について

事務局より説明

委 員： グラフが多く昨年よりわかりやすく、ありがたい。

教育長： デジとしよ信州で借りられる本は何冊か。

事務局： 2万点ほど。

教育長： 白田小学校でよければ他の学校でもやればいいと思うが。

委 員 中高生の利用が伸び悩んでいる中で、デジとしよ信州は10代の利用が多いが、図書館としてはどう考えているか。

事務局 コンテンツは少しずつ魅力的なものが増えてきている。毎月全県で運営会議があるが、子ども達の利用を推進していくため子ども達が利用できるコンテンツを積極的に導入する計画たてている。佐久市では白田小以外の登録がなかなか進んでいない状況なので、積極的に働きかけていきたい。資料は契約期間があるが、利用の多いものをセレクトしているのでよいものが揃っている。

教育長 デジとしよ信州は児童の端末で登録するのか。どのように読むのか。

事務局 登録そのものは図書館で行う。デジタル環境があれば、自分のIDとパスワードでタブレットや自宅のパソコンを使っていつでも利用できる。

委 員 デジとしよ信州は面白そうなので登録しようと思う。調べ事は

Google で検索してそれでよしとしてしまうが、デジとしよ信州でしっかり本を借りて読んで調べられるので、利用価値はあるのではないか。読書通帳は小学生でこれだけ利用しているのに、中学生になると減ってしまうのはもったいない。うまく繋がっていけば良い。

会 長 中学生になっても通帳を利用してたくさん読んでいる子はいろのか。

事務局 通帳は1冊で216冊分を印字できる。中学生になると読む本が難しいもの、厚みのあるものになるため、一冊読むのに時間がかかり通帳の冊数ものびにくい。学習のついでに一冊でも本を借りて通帳も作ってもらいたい。

会 長 そのための方策はあるか。

事務局 中学生はまだ無料で発行できる時期なので、積極的に活用してもらえればと考えている。検討していきたい。

委 員 学校図書館で借りた冊数で表彰すると、子ども達は喜んでいる。やりようはあると思う。通帳機のソフトは、自分の読んだ本のジャンルがデータベース化されるのか。

事務局 単純に印字されるのみ。

委 員 少しバージョンアップするとよいが。

事務局 メーカーに伝える。

委 員 図書館で本を選ぶとき、子どもは子どものコーナーへ行くが、中学生で読書量の多い子が一般書のコーナーに行くのはハードルが高い。学校図書館には読みたいものが読みたいようにあるので利用する。図書館は利用しづらいのではないか。

事務局 中高生が本を読まないのは全国的な傾向。10代の子ども達のためのティーンズサービスをやってきていないので、コーナー設置や選書に今後力を入れていきたい。サングリモが新しく広がるので意識して実施していきたい。

委 員 中学生が居られるような、選書できるようなスペース、環境が必要。少し背伸びをして楽しめるコーナー、大人っぽい蔵書があるとよい。

委 員 各館で蔵書の傾向があって面白い。19ページ資料購入費の内訳について、全体としては昨年より増えているが、臼田は新小学校の関係で増えているのか。雑誌・新聞が増え図書費は減っているが、どういうことか。

事務局 図書等と新聞・雑誌は別予算になっている。各館の配分は前年の購入実績や話し合いで決定するが、全体ではあまり変わらない。新聞や雑誌はコストが上がっている。

(2) 令和6年度事業計画について

事務局より説明

質疑等なし

(3) 中央図書館建替再整備進捗状況について

事務局より説明

委員 他の施設との複合化も視野に入れているとあるが、創造館以外の施設も考えているのか。

事務局 今現在は、創造館のみ。

教育長 これはいつ作成した資料か。他の候補もその時点ではあったのか。

事務局 8月21日時点の資料。他施設の候補はない。

委員 文化財の展示部分が複合化の対象になっていればよい。プレハブにあるのはもったいない。

委員 公共施設等適正管理推進事業債を使うなら図書館の規模は縮小なのか。図書館としては規模は現状維持なのか、ワークショップの中で出た文書館機能等も含めるのであれば、さらに増は考えられるのか。

教育長 図書館だけの建替には公共施設等適正管理推進事業債は使えなかったが、創造館と一緒にすれば全体としての面積が減るため公共施設等適正管理推進事業債が使える。図書館は最低限現状維持というやり方でできるのではないか。

会長 あくまでも図書館は最低限現状維持ということか。創造館は減となるがそれで良いのか。

事務局 計画では現状プラスαで増やすつもりでいる。ユニバーサルデザイン等を考えれば今より広くなると困る。

教育長 創造館は県が住民説明会や利用団体との話し合いを重ね検討していく。利用団体としては今の建物が利用しやすいので、寿命を延ばして欲しいということ。実際はどうなるかわからない。

委員 エントランスや会議室等を共有し、一緒にうまく使用できるよう話し合いが進んでいくとよい。

委員 カフェが併設されていれば図書館に行くとの中高生の声はある。カフェに行って、周りに本がたくさんあれば自然に読むのではないか。

事務局 今後検討していく。

会長 今後も図書館に来た際、個々に意見を伝えられるとよい。

(4) サングリモ中込図書館再整備進捗状況について
事務局より説明
質疑等なし

5 その他

6 閉会

終了：午後2時50分終了